

2009年11月26日

～PASMO・Suica を利用した入退室管理システム～  
「ICカード乗車券 de 入退」を東京急行電鉄 東急南平台町ビルに導入

東急セキュリティ株式会社

東急セキュリティ株式会社（本社：東京都渋谷区、社長：波戸 覺）はビル・オフィス向けに IC カード乗車券 PASMO や Suica を活用した入退室管理システム「IC カード乗車券 de 入退」を提供しておりますが、同システムを東京急行電鉄株式会社（本社：東京都渋谷区、社長：越村 敏昭）東急南平台町ビルへ導入し、2009年11月1日より運用を開始いたしました。

## 1、サービス概要

本サービスは東京急行電鉄社員の皆様が通勤などで利用されている PASMO をそのままオフィス入室時のカードキーとして使用できます。登録された PASMO をかざすことで通用口やオートドアが開錠するため、該当 PASMO 保持者以外の部外者の入室を制限できるようになり、ビル全体のセキュリティレベルが、より一層向上いたしました。



【カードリーダ設置写真（オートドア部）】

## 2、システムの特徴

### （1）PASMO をカードキーとして利用可能

本システムは PASMO に搭載された、IC カード乗車券や電子マネーにも利用されている個人認証用 ID を利用しているため、セキュリティレベルが高く、オフィスカードキーとして安心して利用することが可能です。また新規登録時、カード本体が管理者の手元にある必要はなく、カード裏面に記載された ID 番号の申告があればシステムへの登録が可能です。

また、お手持ちの PASMO をそのまま利用するため、カードコストの低減につながるだけでなく、カードの配布や回収などの業務を軽減することが可能となります。

## (2) 社内のネットワーク（LAN 回線）を利用可能

お客様の PC や社内ネットワークなどの既存インフラを利用してシステムへアクセスし、カード追加登録や紛失等による利用停止、通過情報履歴の確認が行えます。また、大規模な管理サーバー等の設置を必要とせず、初期コストおよび運用コストの低減が図れます。

## (3) 各種設備との連動

火災設備との連動により火災発生時に施錠扉が一斉開錠され、緊急時には即座に避難が可能となります。


## 3、今後の展開

東急グループ各社を始め、入退室管理設備の導入を検討されている企業に対し、従来の PASMO に加え「PASMO 付身分証」（2010年3月発売予定の社員証や学生証などの身分証機能を加えた一体型 PASMO）と併せて「IC カード乗車券 de 入退」の提案を進めて参ります。

※PASMO は株式会社パスモの登録商標です。

※株式会社パスモ商標利用許諾済 第6号

※株式会社パスモ商標利用許諾済 第64号（東京急行電鉄株式会社 許諾）

※PASMO マーク  及び **PASMO** は株式会社パスモが本商品・サービスの内容・品質を保証するものではありません。

※株式会社パスモの都合により予告なく PASMO カードが交換されることがあります。

※本資料記載の PASMO 付身分証の発行時期は予定であり、遅れる場合がございます。

※当該承認は、東日本旅客鉄道株式会社が本商品・サービスの内容・品質を保証するものではありません。

※JR 東日本 Suica 利用承認第40号

※Suica は東日本旅客鉄道株式会社の登録商標です。

※当該承認は、東日本旅客鉄道株式会社が本商品・サービスの内容・品質を保証するものではありません。

※東日本旅客鉄道株式会社の都合により、予告なく Suica カードが交換されることがあります。